

2015年度 東北大学前期試験 英語解答・解説および配点予想

ここでは英語の満点を200点満点で考えています。学部学科によっては満点が異なる場合がありますが、採点基準は共通であると考えられます。

【分析】

問 題	ジャンル	難易度	内 容
I	長文	標準	祖母の思い出
II	長文	やや難	音楽の聴き方
III	長文	標準	日本国内での航空便の是非
IV	和文英訳	やや難	隈研吾『小さな建築』より

【解答】

I

問1 私ががっかりしたことには、もしもその靴を修理すると、それを買った代金の半分以上かかるだろうと気付いた。私は同じことが電化製品や他の多くの日用品にも当てはまると次第にわかった。

問2 筆者の祖母は服や靴を必要な分しか持たず、修理をしながら大事に使った。また、調度品は質素で機能的な物を使っていたこと。

問3 c

問4 a

問5 祖母とは異なり、筆者は本や家族の写真、娘の人形など人生を重ねるごとに増えていく物を大事にしていくこと。

II

問1 音楽を聴く手順をこのような仮定的な3つの段階に機械的に分類することにより得られる唯一の利点は、私達が音楽を聴く方法において、より明らかな見方を持つることである。

問2 d

問3 a

問4 音楽が電車や嵐、葬式、あるいは他のどんななじみのある物でも思い出させるほど、その音楽は単純な頭の持ち主には、表現力に富むと思われるのだ。

問5 メロディーやリズム、音のハーモニーをより意識して聴き、特に作曲者の方針を理解するために、音楽形式の原則を知ること。

III

問1

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
○	×	×	×	○

問2 I agree with Keiko. Japan's modern electric trains can be made even more environmentally friendly if they are powered by renewable energy. Also, the government should not have to bail out airlines facing bankruptcy, like JAL.

IV

(A) In short, the purpose of this book is to find ways for our insignificant individual selves to seamlessly connect to the vast world around us.

(B) However, since the latter half of the twentieth century, people have gradually begun to realize that huge systems and large-scale architecture do not actually bring about human happiness.

【解説】

I

問1 would have cost は仮定法。

問5 unlike my grandmother 以下をまとめる。

II

問1 to be had は view にかかる形容詞用法。

問2 abuse を知らなくても、次の2文で判定できる。

問5 下線部(E)以下をまとめる。

IV

(A) 自分という弱くて小さな存在、の部分が書きにくい。

(B) 「大きなシステム」「大きな建築」は中身は特定できないので、そのまま書けばよい。

【配点予想】

I

大問計 60点

問1 16点

問2 16点

問3 6点

問4 6点

問5 16点

※問1～問5に関しては、下記「和訳および記述型答案内容の判断基準表」を参考に適宜配点すること。

II

大問計 60点

問1 16点

問2 6点

問3 6点

問4 16点

問5 16点

※問1～問5に関しては、下記「和訳および記述型答案内容の判断基準表」を参考に適宜配点すること。

III

大問計 40点

問1 各5点 (計25点)

問2 15点

※問2に関しては、下記「和訳および記述型答案内容の判断基準表」を参考に適宜配点すること。

●和訳および記述型答案内容の判断基準表

レベル	判断基準	得点率
A	模範解答と同一、もしくはほぼ同一の答案内容。	100%
B	模範解答に比べ若干異なる点はあるものの主旨が明確に把握できており、なおかつ単語、熟語、その他の細かな訳出に関してもほとんどミスが見られない。	75%

C	主旨はかろうじて把握はしているが、単語、熟語、その他細かな訳出に関して、欠落、誤訳が目立つ。	50%
D	主旨も把握しておらず、単語、熟語、その他細かな訳出に関しても欠落、誤訳が見られる。	25%
E	無解答、もしくはそれに近いもの。	0%

IV

大問計 40点

(A) 20点 (B) 20点

※下記「和文英訳判断基準表」を参考に適宜配点すること。

●和文英訳判断基準表

レベル	判断基準	得点率
A	模範解答とほぼ変わらぬ英文。	100%
B	模範解答に見られる表現力とはやや隔たりがあるものの、原文の意味はかなり伝わる英訳になっており、英文構造も全体として成立している。単語・表現の適切さや細かな文法性に関してもそれほどのミスが見られない。	75%
C	模範解答に見られる表現力とはやや隔たりがあるものの、英文構造は全体として成立している。ただし、単語・表現の適切さや細かな文法性に関してかなりミスが目立つ。	50%
D	模範解答に比べ隔たりがあるだけでなく、英文構造が全体として成立していない。また、単語、その他の表現が原文の意味になっておらず、文法上の運用ミスもかなり目立つ。	25%
E	無解答、もしくはそれに近いもの。	0%